



造形表現技術

～1級について～

検定の内容

- 日本の伝統文化を伝える
- 生活の中から自然を感じとる

4 級	折り紙を折る
3 級	折り紙と描画で画面構成をする
2 級	童謡の歌詞からイメージした場面を 貼り絵で表現する
1 級	自然物，廃物などの素材を用いて創 造性を発揮した壁面構成をする

1級

出題のねらい

- 保育の環境としての壁面に、身近にある様々な素材を使って表現する
知識・技術を身につける

内容

- 季節の行事の情景を想像して、人などの生き物を入れて壁面構成する。

(50分)

指導上の留意点

- 平面・立体、貼り絵・折り紙、材料等、いろいろな表現方法を用いるように工夫する
- 好ましい感情や感動を与える色づかいを考える
- 季節の重なり、不自然な表現に注意する
- 豊かな創造性を発揮して、個性を生かして表現する。
- 四つ切り画用紙の色は、生徒に選択させる
- 検定日の1週間前にテーマを提示する

• 評価基準

高校生レベルとしてとても上手→10点

普通 →8点

もう少し工夫が必要→5点

高校生レベルとは言えない→3点

評価

- 「技術力」

1. いろいろな表現方法が生かされている(10点)

平面・立体、貼り絵・折り紙、材料などが単調な場合は減点

2. 接着方法が適切である(10点)

しっかりと接着していない場合は減点

「表現力」

3. 自然が無理なく表現されている(10点)

子どもにとって何を表現しているか(虫、花、木、山等)理解できない場合は減点

4. 全体の色づかいがよい(5点)

暗い感じや不愉快な感情を与えるような色づかいのある場合は減点

「想像力」

5. 豊かにイメージしている(10点)

「創造力」

6. 創意工夫がみられ明るく楽しい感じがする(10点)

- ・想像した情景が上手に表現されている
- ・「作品の説明」を参考にする

「創造力」

7. 個性的な表現が上手に生かされている(10点)

珍しい材料や素材を上手に使用していたり、努力の跡が見られる場合は、その程度に応じて得点とする

「全体」

8. 全体の構成がよい(5点)

未完成の部分があればその程度に応じて減点する

9. 全体にていねいできれいである(5点)

「時間」

10. 時間内に完成されている(5点)

- ・時間の超過は1分につき1点減点する
(最大5分まで)



採点表(4, 8, 9, 10は5点, それ以外は10点)

技術力		表現力		想像力	創造力		全体		時間
1 いろいろな表現方法が活かされている	2 ある 接着方法が適切で	3 自然が無理なく表現されている	4 よい 全体の色づかいが	5 いる 豊かにイメージして	6 る 創意工夫が見られ明るく楽しい感じがする	7 個性的な表現が上手に活かされている	8 全体の構成がよい	9 れいである 全体にいていねいでき	10. ている 時間内に完成される
10	10	8	5	5	5	8	5	5	5

66点



KOJI
被害者の支援も
国連監視体制
教徒や軍に配





作品例
「ひなまつり」



作品例
「いもほり」

